

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年11月24日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年11月24日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【2号機原子炉格納容器ガス管理装置ダスト放射線モニタ(B)流量異常警報の発生について】 2号機原子炉格納容器ガス管理装置ダスト放射線モニタ(B)の流量異常を示す警報が発生。 流量指示に関する設備の状況等に異常がないこと、および本流量は複数回にわたり指示値低下が確認されたことから、計器の経年劣化と思われるため、当該計器を交換予定。	GⅢ
2	【入退域管理棟2階作業時における天井ボード破損について】 緊急時避難指示システム設置に伴う天井裏での電路布設作業時に、左足を足場板と足場板の間に下ろしたことで、天井ボードを破損。 なお、破損させた天井ボード下部には落下防止ネットを取り付けていたため、床面への落下はなし。 ケガ人は無く、破損した天井ボードは撤去済。	GⅢ